

契 約 の 内 容

契約の方式	政府調達協定（一般競争）（標準型総合評価方式）
契約年月日	2026年5月13日
契約業者名	大成建設(株)・日本国土開発(株) JV
契約業者の住所	東京都新宿区西新宿一丁目25番1号
工事の名称	B滑走路延伸部舗装その他工事
工事場所	成田国際空港内及び空港外（B滑走路北側）
工事種別	空港舗装工事
工事概要	<p>本工事は、成田空港の更なる機能強化のB滑走路延伸部及び既存空港部において滑走路舗装・地中線管路の整備、既設埋設物の補強を行うものである。</p> <p>(1) 滑走路舗装工（アスファルト舗装） 基本施設舗装工：約36,000㎡ ショルダー舗装工：約9,000㎡ 標識工：一式</p> <p>(2) 地中線管路工 延長約13,000m、推進区間：延長約200m（Φ1,000mm）</p> <p>(3) 埋設物補強工 排水BOX、給油管BOX、水道管補強工：一式</p> <p>(4) 撤去工</p>
工期（自）	2026年5月14日
工期（至）	2029年5月25日
契約金額（※）	3,630,000,000円(税込み)
制限価格	3,862,595,000円(税込み)
<p>(※) 本工事は、総合評価方式（施工体制評価型）の対象工事であり、目的物の変更を伴わずに施工上の工夫によるコスト削減とコスト削減に関する品質確保のための施工方法等の提案を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して契約の相手方を決定しており、本工事は、施工上の工夫によるコスト削減額を考慮している。</p>	

右に記載する事項
(○で囲む)

- 1. 一般競争の参加資格
- 2. 随意契約の相手方とした理由
- 3. 総合評価方式における評点
- 4. その他

評価項目		評価基準	配点
施工上の工夫によるVE提案	5つの主要工種等 ^{※1} (①基本施設舗装、②埋設物補強、③地中線管路(開削部)、④地中線管路(推進部)、⑤諸経費の抑制)について、施工上の工夫による総合的なコスト削減に関する提案	VE提案のうち、標準案に対し、コスト削減額が1% ^{※2} 以上で提案内容の根拠が明確である場合	1.0~5.0 (※3)
		上記以外の場合	0.0
品質確保のための施工管理計画	上記VE提案を行った工種等の品質確保に向けた取組方針に関する提案	工事の品質確保のための適切な施工体制が十分確保され、設計図書等に記載された要件を確実に実現できると確認できる場合	2.0
		上記以外の場合	0.0
工程管理計画に関する提案	前提条件 ^{※4} を遵守し、クリティカルパスが考慮された工程計画に関する提案	前提条件を遵守し、適切な工事工程、工事手順を確認できる工程表である場合	2.0
		上記以外の場合	0.0
施工上の配慮事項	B滑走路延伸部における工事区域周辺の騒音対策、重機の走行不能トラブルを想定した予防策又重機走行不能時の対応策及び既設地下埋設物の損傷防止対策に関する提案	①B滑走路延伸部における工事区域周辺への騒音対策 ^{※5} 、②空港制限区域内においてトラブルにより重機が走行不能となることを想定した場合の予防策又は走行不能となった場合の対応策 ^{※6} 及び③既設地下埋設物の損傷防止対策 ^{※6} について、工事中の取り組みをそれぞれ1項目ずつ計3項目記載され、全てが適切である場合	1.0
		上記以外の場合	0.0

※1 主要工種等の区分は「4. 技術提案書作成に当たってのポイント」に記載しています。

※2 コスト削減額における標準案とVE提案の比較はともに提案者による算出をもとに判断します。また、VE提案については、現場条件等に適合し、コスト削減効果の高い順に提案して下さい。なお、1提案ごとにVE提案の工事費が標準案の工事費に対して1%以上削減されている場合、1提案につき1点加点します。

※3 VE提案の採用数に応じて加点します。

※4 前提条件としている事項の具体的な時期については、「入札説明書」11 数量・図面等の配付時に競争参加資格者に配付する特記仕様書を参照して下さい。

※5 ①B滑走路延伸部における工事区域周辺への騒音対策については、NAAホームページで公表している更なる機能強化事業の環境影響評価書を確認の上、工事中の取り組みを記載して下さい。

※6 ②空港制限区域内においてトラブルにより重機が走行不能となることを想定した場合の予防策又は走行不能となった場合の対応策及び③既設地下埋設物の損傷防止対策についての工事中の取り組みは「入札説明書」11 数量・図面等の配付時に競争参加資格者に配付する特記仕様書に記載する取り組みを含まないものとする

